



NEXUS

for Better Tomorrow

明照喫茶 | 毎月 14 日はお寺カフェ

運海寺だより

第 4 号 2026 年 5 月

JODO SHU
UNKAIJI

Established in 1888
A humble temple in
Takikawa, Hokkaido.
Cherishing every
connection.



UNKAIJI Official

変わってゆくものと 変わらないもの

お寺や仏教は、昔から変わらないものだと思います。古いお堂があり、長い歴史があるからこそ、そのように感じるのかもしれませんが。一方で、私たちの暮らしは、日々大きく変わっています。

スマートフォン一台あれば、飛行機やホテルの予約、買い物、銀行の手続きまでできる時代になりました。

さらに近年では、AI（人工知能）の発達も著しく、知りたいことを尋ねれば瞬時に答えが返ってきます。中には、恋愛相談や日々の悩みをAIに打ち明ける方もいるそうです。

技術の進歩によって、私たちの生活は確かに便利になりました。それ自体は素晴らしいことです。

しかしその一方で、便利さを追い求めるあまり、失われていくものもあるように感じます。

— 何気ない会話。

— 人と向き合う時間。

— ゆっくり悩み、立ち止まる時間。

効率では測れない大切なものが、少しずつ薄れてはいないでしょうか。

新しい技術は、また新しい技術に置き換えられていきます。

便利さには終わりがありません。

けれども、八五十年以上に法然上人が説かれた

「南無阿弥陀仏とお念仏を称え、阿弥陀さまのお救いをいただく」という教えは、今も変わっていません。

これからAIがさらに進化し、社会がどれほど変わろうとも、人が悩み、迷い、老い、やがていのちを終えていくという現実は変わりません。

だからこそ、変わり続ける時代の中で、変わらない教えをお示しいただいたことは、とてもありがたいことなのだと思えます。

時代の変化を受け入れながらも、変わらない大切なものを見失わずにいたものです。

法然上人御忌会 厳修

浄土宗宗祖法然上人の威徳を讃える御忌法要を、本年も無事にお勤めすることができました。

本年は御忌法要に際し、静岡教区養命寺の安井隆秀上人をお迎えし、ご法話をいただきました。やさしい語り口で、仏教のお話をわかりやすくお伝えくださり、心を打たれた方も多いのではないのでしょうか。

安井上人は日々ユーチューブなどでも発信を続けておられるそうです。安井上人のお話をお聞きになりたい方は、ぜひご視聴ください。

当日の法話は、運海寺公式ユーチューブで期間限定で配信しております。



ますので、ご都合によりお越しいただけなかった方は、ぜひお聞きください。

また、前日にお供物づくりにお力添えをいただいた明照婦人会の皆さま、当日ご参拝くださった皆さま、ご参加いただいた近隣寺院の皆さまに、心より御礼申し上げます。

そして、当日ご都合がつかずとも、日頃より運海寺を支えてくださる多くの皆さまのお力があってこそ、こうした大きな法要を無事に勤めることができました。

心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

お像紹介

弘法大師坐像

運海寺にお祀りされている弘法大師坐像をご紹介します。

弘法大師は、空海とも呼ばれ、平安時代初期に活躍された真言宗の開祖です。真言密教を広められ、「お大師さん」として親しまれてきました。また、「弘法筆を選ばず」「弘法も筆の誤り」ということわざにあるように、書の名人



【弘法大師坐像】

明治31年頃より運海寺に伝わる造像年代：不明
台座上に安坐し、左手に数珠、右手に五鈷杵を持つ。

としても知られています。

浄土宗祖法然上人は平安時代末期のお方であり、時代は異なりますが、修学の中で弘法大師の著された書物に触れられたとも伝えられています。

では、なぜ浄土宗のお寺である運海寺に弘法大師がお祀りされているのでしょうか。

その由来は、明治期における北海道での弘法大師信仰の広がりによるものです。当時の滝川市には真言宗のお寺がなく、弘法大師を信仰する方々から「ぜひ運海寺でお祀りしてほしい」という声が寄せられたそうです。

記録によれば、明治三十一年より、弘法大師のご命日である四月二十一日に「弘法大師接待会」が営まれ、法要にあわせて餅まきも行われていたようです。

現在は法然上人御忌と時期が近いこともあり、御忌法要にあわせて餅まきを行っていただきます。お餅まきのひとときの中にも、弘法大師とのご縁を感じていただけましたら幸いです。

弘法大師像は、境内東側の納骨堂に安置されています。納骨堂は多くの方がお眠りになる大切な場所でもありますので、通常のご参拝はご遠慮いただいております。ご覧になりたい方は、事前にご連絡いただけましたら副住職がご案内いたします。

副住職より

五月になり、暖かい日も多くなって参りました。気候の変化に体調など崩されておられませんでしょうか。

平年ですと、ゴールデンウィークも終わりになるうかという頃に咲く桜が、今年は四月中旬には咲き始め、御忌法要の頃には散り始めておりました。こうしたところにも、近年の気候の変動を感じます。

寒さがやわらぎ、冬の間を養分を蓄えていた木々が再び色を纏うこの季節

は、普段以上に自然の生命力を感じさせてくれます。

その一方で、私は春が少し苦手：というか、少し落ち着かなきゃなと思っ
てしまいます。

気候が良くなり、活動しやすくなるこの時期は、どこか「変化」を求められているように感じることもあるからです。

何かを始めなければならぬ。変わらなければならぬ。そんな周囲の空気に、少し焦りを覚えることもありま
す。

けれども、よく考えてみれば、桜や木々も、ただ華やかに咲いているわけではありません。冬の間、人目につかないところでじっと力を蓄え、その時が来れば自然に芽吹いています。

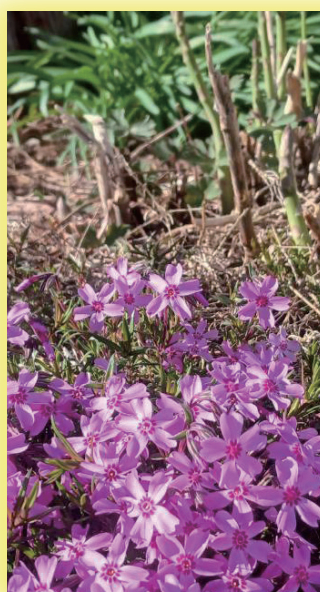
人もまた同じで、いつも目に見える成果や変化ばかりを求めなくてもよいのだと思います。立ち止まりながら、静かに力を蓄える時間もまた、大切な時間です。

春の華やかさに心が追いつかない時には、無理に周囲に合わせる必要はあ

りません。
自分のペースで、一歩ずつ進んでま
いりましょう。

境内のフォトジェニック

庭の芝桜が、今年も可憐に咲いてくれました。不思議なことに、境目の縁石を越え、コンクリートの方へと張り出すように広がっています。まるで、お日様の光を求めて手を伸ばしているかのようです。



今後のお知らせ

5月14日(木)

明照喫茶 | 13:00 ~ 16:00

6月6日(土)

明照喫茶 | 13:00 ~ 16:00

7月3日(金)

善光寺まつり

7月14日(火)

明照喫茶 | 13:00 ~ 16:00

各種行事は、都合により日程を変更する場合や中止する場合がございます。お手数ですが、公式ホームページやSNSをご確認いただくか、お電話にてお尋ねください。

明照婦人会

めいしょうふじんかい

明照婦人会は、

運海寺檀信徒女性で構成されており
ます。写経や、お寺のお掃除や法要のお供物作りなど
を中心に活動しております。

不定期で温泉旅行や食事会なども
行なっております。単発の参加も構
いません。ご興味ある方は寺務所ま
でご連絡ください。



明照喫茶

めいしょうきつさ

毎月十四日

午後一時～四時

随時出入り自由

温かいお飲み物

とお菓子をご用意

しております。

どなたでもお越

しくください。ご

予約は不要です。

